ザスパ7戦ぶり黒星

明治安田生命 J2 LEAGUE

サッカー明治安田J2は4日、各地で第28節を行い、ザスパクサツ群馬（前節15位）は秋田市のソユースタジアムで秋田（同13位）に0−1で敗れた。最終盤で失点し、リーグ戦7試合ぶりの黒星を喫した。

通算成績は7勝13敗8分け（勝ち点29）で15位。

次節は12日、前橋市の正田醤油スタジアム群馬で甲府（6位）と対戦する。

▽第28節②ソユスタ（1勝1敗）

秋田	0−0	
8勝10分け10敗（34）	1（1−0）	0
	0−0	ザスパ
		7勝8分け13敗（29）

▽得点者【秋】飯尾(3)
▽観衆　1389人

秋田−ザスパクサツ群馬　後半、ボールをキープするザスパMF進(18)＝秋田・ソユースタジアム

冷静さ欠き得点奪えず

久藤清一監督就任後リーグ初の黒星は、ラストワンプレーで失点を喫する悔しい敗戦となった。選手は気持ちの入ったプレーでこぼれ球をことごとくマイボールにしたが、ホーム秋田の執念に一歩及ばなかった。9試合連続で失点している相手から得点を奪えず、FW青木翔大は「ハードワークできても、勝てなければ意味がない」と険しい表情だった。

久藤体制となってから、球際で相手に負けない粘り強さはチームの武器となっている。一方でセットプレーやカウンター以外での得点力向上はシーズン前半から引き継いだ課題だ。試合終盤、ミドルシュートを持つMF金城ジャスティン俊樹や突破力のあるMF白石智之を投入して打開を図ったが、実らなかった。

久藤監督は「フィニッシュの一つ手前のプレーの質が問題。冷静さがあれば良かった」と振り返った。

シーズンの3分の2を終え、リーグ下位は勝ち点23〜29に9チームがひしめく混戦となっている。次節以降は上位チームとの対戦が続き、攻撃の質はさらに問われそうだ。DF大武峻は「個々の技術の問題を、一人一人が感じながら練習していくしかない」とチームを鼓舞した。

（金子雄飛）

⚽…ザスパが土壇場でゴールを割られ、黒星。前半は競り合いに勝ってボールを支配し、攻勢を掛けた。セットプレーから立て続けにゴールに迫ったが、好機を生かし切れなかった。

後半も一進一退の攻防を続けたが、ロスタイム5分に相手CKの混戦から失点した。

▽交代
【秋】
後10分　中村0（武）
後10分　斎藤0（吉田）
後19分　井上0（沖野）
後19分　三上0（茂）
後38分　普光院0（藤山）
【ザ】
後18分　北川1（高木）
後26分　金城0（光永）
後38分　白石0（進）
※数字はシュート数

【ザスパ】
0010051011
原島武尾永田上田木木
松小大畑光久岩内高青
GK 保
DF 進
MF
FW
中尾田田笠葉山野茂武田
田飯千増輪稲藤沖吉
0100000020
【秋田】

勝敗表 J2

（4日現在）

	勝ち点	勝数	分け数	負け数	得点	失点	得失差
①磐田	59	18	5	5	56	27	29
②京都	57	17	6	5	49	22	27
③新潟	51	14	9	5	42	22	20
④横浜FC	51	15	6	7	48	28	20
⑤福岡	48	14	6	8	44	26	18
⑥町田	47	14	5	9	44	26	18
⑦甲府	46	13	7	8	45	33	12
⑧山口	46	13	7	8	37	25	12
⑨千葉	37	9	10	9	32	32	0
⑩岡山	37	10	7	11	34	37	−3
⑪清水	34	9	7	12	32	37	−5
⑫愛媛	33	9	6	13	29	37	−8
⑬長崎	32	8	8	12	28	34	−6
⑭琉球	31	8	7	13	27	34	−7
⑮大分	29	7	8	13	25	34	−9
⑯ザスパ	29	7	8	13	29	41	−12
⑰秋田	29	7	8	13	25	41	−16
⑱北九州	25	5	10	13	23	39	−16
⑲相模原	24	5	9	14	24	41	−17
⑳鳥取	23	5	8	15	25	45	−20
㉑愛大	24	5	9	14	23	45	−22
㉒宮崎	23	4	11	13	24	52	−28

▽得点者【磐】山本康(3)大津(6)ルキアン(14)金子(1)
▽観衆　4922人

（②デンカS（新潟1勝1分け）14勝9分け5敗（51）新潟　0−0 0−0 0（25）北九州　5勝10分け3敗）

（②サンアル（磐田2勝）18勝5分け5敗（59）磐田　4（1−1 3−0）0（25）松本　6勝7分け14敗）

▽観衆　7617人

大坂 休養示唆

3回戦で逆転負け

【ニューヨーク共同】女子テニスの大坂なおみが3日、全米オープンのシングルス3回戦敗退後に記者会見で休養を取る意向を示唆した。「しばらく競技から離れようと思っている。次にいつ試合に戻ってくるか正直分からない」と涙ながらに話した。

シーズン残りのツアー大会を欠場し、精神面の問題に苦しんだ今季をこのまま終える可能性がある。

全米オープンでも2連覇を逃した。「いつ戻ってくるか正直分からない」と言葉を絞り出した表情に、トップ選手として結果を求められる精神面の負担の大きさをうかがわせた。

大坂は今大会で2連覇を目指したが、世界73位のレイラ・フェルナンデス（カナダ）に7−5、6−7、4−6で逆転負けした。フェルナンデスは四大大会初のベスト16入り。

女子ダブルス2回戦で第3シードの青山修子（近藤乳業）柴原瑛菜（橋本総業）組は穂積絵莉（日本住宅ローン）アリシア・ロソルスカ（ポーランド）組を7−6、6−2で下し、加藤未唯（ザイマックス）サブリナ・サンタマリア（米国）組は敗れた。土居美咲（ミキハウス）アナレナ・フリーツアム（ドイツ）組は1回戦で屈した。

男子シングルス3回戦で第2シードのダニール・メドベージェフ（ロシア）は勝ち、第3シードのステファノス・チチパス（ギリシャ）は敗れた。

世界ランキング3位の大坂は今大会で2連覇を目指したが、世界73位のレイラ・フェルナンデス（カナダ）に7−5、6−7、4−6で逆転負けした。

「最近は勝った後にうれしさより安堵を感じる。負けると悲しい。普通ではないと思う。自分が何をしたいか考えるタイミングだと感じている」と語った。

今季は全豪オープンで2度目の頂点に立ったが、全仏オープンでは精神的負担を理由に記者会見を拒否して2回戦を棄権し「うつ」に悩まされてきたことを告白。聖火台への点火者を務めた東京五輪まで約2カ月間、実戦から遠ざかった経緯がある。

今大会前には会員制交流サイト（SNS）に「私自身や、私が達成してきたことをもっと褒めたたえたい」などと記していた。

女子シングルス3回戦でプレーする大坂なおみ＝ニューヨーク（ゲッティ＝共同）

精神面 負担大きく

会見で涙「いつ戻るか…」

女子テニスの大坂なおみが再び競技から離れる気持ちをほのめかした。約2カ月ぶりの実戦だった東京五輪では「期待が大きくて、重圧に対処する方法が分からなかった」と金メダルに届かず、米タイム誌（電子版）に寄せた手記によると、「うつ」を告白したのは「心の健康」への理解促進を願ったためだった。全米オープンの主催者もメンタルヘルスの専門家や静寂を保つ部屋を用意するなど重圧を背負う選手たちをケアする方針を打ち出していた。

しかし、大坂の記者会見の様子は心の平穏を取り戻せたとは言い難かった。言葉に詰まって涙を浮かべながら、自らの頬をたたいて感情を必死に抑える姿は悲愴にすら映った。再びコートで輝くためには時間を要する可能性もある。

代表の後藤 3安打完封

リーグ戦再開

女子ソフト 日本リーグ

東京五輪のために中断していたソフトボールの日本リーグ女子は4日、神奈川県大和市の大和スタジアムで後半戦がスタートし、3試合が行われた。日本代表の金メダル獲得に貢献した、トヨタ自動車の後藤希友が豊田自動織機戦で先発し、7回を投げて3安打で10三振を奪う力投で完封勝利を飾った。

一回に連打で無死一、二塁とされた。いきなりのピンチに「しっかりしろ、自分」と気持ちを奮い立たせ、3者連続三振で切り抜けた。五輪では度重なる好救援で脚光を浴びただけに「ここは見せどころと思った。スイッチが入った」と笑顔をのぞかせた。

豊田自動織機戦で完封勝利を飾ったトヨタ自動車・後藤希友＝大和スタジアム

橋本が3冠

全日本学生体操

体操の全日本学生選手権最終日は4日、静岡県草薙総合運動場体育館で行われ、男子は橋本大輝（順大）が東京五輪で金メダルを獲得した個人総合で6種目合計86・497点をマークして2連覇し、種目別鉄棒も15・133点で初制覇した。団体総合で順大が合計421・823点で2年連続12度目の優勝を果たし、橋本は3冠に輝いた。

女子は個人総合で坂口彩夏（日体大）が4種目合計53・965点で初優勝し、種目別の跳馬、平均台、床運動も勝った。団体総合で日体大が合計264・124点で8年連続52度目の頂点に立ち、坂口は5種目制覇となった。

結構良かった

橋本大輝の話　五輪が終わって2週間は（疲労で）しんどかった。演技の前は不安で、ミスは出たけど、その後（高得点を）取るべき種目は取れていたので結構良かった。

橋本大輝の鉄棒＝静岡県草薙総合運動場体育館

秋季関東高校野球県予選 開幕きょうに順延

高校野球の秋季関東地区大会県予選は4日に開幕し、1回戦8試合が行われる予定だったが、全試合雨天順延となった。1回戦の日程が大幅に変更となる。

パーカーと笠井 今季主将に決定

サンダーズ

笠井康平

マイケル・パーカー

バスケットボール男子Bリーグ1部（B1）の群馬クレインサンダーズは4日、今季の主将がマイケル・パーカー(39)と笠井康平(28)の2人共同に決まったと発表した。

パーカーは米国出身で日本国籍を取得している。200㌢、102㌔のPF。B1千葉から期限付き移籍で昨季加入し、6月に群馬に完全移籍した。昨季レギュラーシーズン全57試合に先発して758得点。プレーオフは全7試合で83得点し、2部（B2）優勝に貢献した。「キャプテンとしてハードワークし、プレーでチームを引っ張っていきたい」とコメントした。

笠井は青学大卒で175㌢、76㌔のPG。昨季加入し、レギュラーシーズン全57試合に出場（うち先発53試合）し、276得点。プレーオフは7試合に出場し、49得点でチームの司令塔役を担った。「チームの勝利のために、目標のために精いっぱい戦う」とした。

バルヴィンがチェコ一時帰国

バスケットボール男子Bリーグ1部（B1）の群馬クレインサンダーズは4日、チェコ代表のセンター、オンドレイ・バルヴィン(28)が、家庭の事情により母国チェコへ一時帰国すると発表し（丸山朱理）

五輪で人気 会員大幅増

都内にフェンシング新施設

ネクサス

東京五輪フェンシング男子エペ団体の金メダリスト、見延和靖らを擁するネクサスグループ（高崎市島野町、星野敏代表）は4日、東京都練馬区に競技専用施設「ネクサスフェンシングクラブアネックス」を新設したと発表した。五輪人気で会員が大幅に増えたためという。

2019年3月に同区内に開館したネクサスフェンシングクラブに続き、2施設目。クラブは未就学児から一般まで幅広い年代の会員がいる。五輪に前後して会員が急増し、施設が手狭となっていた。

星野代表は施設を競技発展の基盤と位置付けており、「今後の2024年パリ、28年ロサンゼルス五輪へ代表選手の輩出を期待している」と話している。（田中暁）

入会希望の大幅増を受けて新設された「ネクサスフェンシングクラブアネックス」

秋季関東高校野球県予選

1回戦日程

▷5日
【上毛新聞敷島】
①伊勢崎　一　桐生工業
②伊勢崎興陽　一　西邑楽
【グレースイン前橋市民】
①前橋商　一　吾妻中央
②高崎東　一　四ツ葉中等
榛名田倉
仁下板

▷11日
【小倉クラッチ（桐生）】
①桐生清桜　一　前橋工業
②大間々　一　大泉
【上毛新聞敷島】
①高崎経済附　一　沼田
②館林商工　一　太田
【高崎城南】
①藤岡工業　一　館林
②高崎工業　一　桐生
【グレースイン前橋市民】
①前橋南　一　新田暁
②渋川工　一　常磐
【伊勢崎】
①渋川　一　吉井
②太田工業　一　太田東

▷12日
【上毛新聞敷島】
①健大高崎　一　勢多農林
②伊勢崎商　一　群馬高専
【グレースイン前橋市民】
①玉村・富岡実　一　藤岡中央
②渋川青翠　一　安中総合
【太田】
①市太田　一　高崎
②関学附　一　伊勢崎清明

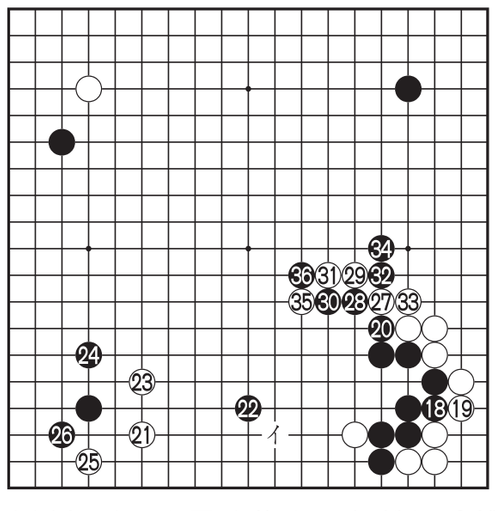
▷13日
【小倉クラッチ】
①前橋育英　一　高崎北
②前橋西　一　高崎商大附
尾瀬
嬬恋田
松井
【上毛新聞敷島】
①藤岡北　一　市前橋
②明和県央　一　樹徳
【高崎城南】
①利根実業　一　高崎商工
②前橋東　一　伊勢崎工業
※試合開始時刻は①9時、②12時20分。各試合とも無観客開催（学校関係者を除く）。

上毛特選碁

長野公民館囲碁同好会7月大会好対局

白　四段格　真尾　英二（高崎）
黒　三段格　山近　正博（高崎）
（2子局）

▽第2譜（18〜36）



左下で白25のスベリ一本で手を抜き、右辺で白27、29と二段バネしたのは面白い着想。対する黒も、34のノビで目いっぱいに反発する。参考図2の黒1のハネなら無難だった。

白35のハネは二目の頭。黒36と切ったため、本局はここから激しい戦いになった。

（観戦記　大塚立誌）

激戦の予兆

白の真尾英二さんは1952（昭和27）年生まれの69歳。筆者が取材するのは2回目だ。前回は一昨年の高崎市囲碁振興会の大会。黒番で3目半勝ちを収め、グループ優勝も飾った。囲碁に対する愛着も深い。高崎西小学校の教諭時代には、少年少女囲碁大会の全国大会に出場した児童を担任したことから囲碁・将棋クラブを立ち上げた。同好会でも柳沢今朝友会長を補佐し、月例大会の運営をサポート。退職校長会など各種大会にも積極的に参加し、囲碁を存分に楽しんでいる。

真尾英二さん

本局は右下で白がワタッた局面から10月のシーズン開幕までに再入国する見通し。

バルヴィンは今季加入。217㌢、110㌔で、東京五輪でプレーした。

◆社会人野球　第92回都市対抗1次予選県大会（4日、太田市運動公園野球場）
▽1回戦
太田球友硬式野球倶楽部
00000010 2
10002210×6
太田暁工業硬式野球クラブ
【球】小坂、沼田、吉田−西岡【暁】山田−内原▽三塁打　諏訪（暁）
▽二塁打　田端（球）
オール高崎野球倶楽部
00007040 11
00100020 1
伊勢崎硬式クラブ
【高】鵜木−塚越【伊】福安、須永、粕川−唐沢▽三塁打　中島（伊）▽二塁打　星野雄、吉沢（高）
▽代表決定戦
オール高崎野球倶楽部
10002000 3
00312300×9
太田暁工業硬式野球クラブ
【高】横山、金子−塚越【暁】青木佐−内原▽二塁打　富岡（高）
大井、川島（暁）

▽第2譜（指し手15〜44）
（図は△8四銀までの局面）

一 二 三 四 五 六 七 八 九

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
香	桂			玉	金	銀	桂	香	一
	飛			金			角		二
歩		歩	歩	歩	歩		歩	歩	三
	銀					歩			四
	歩								五
		歩	歩						六
歩	歩	角		歩	歩	歩	歩	歩	七
	桂		飛		金	玉			八
香			金			銀	桂	香	九

△片山 歩
▲大槻　なし

第48回県高校将棋選手権大会

女子個人戦決勝

先　▲大槻　佳奈（前橋女高3年）
　　△片山　柚朱（前橋女高2年）
（持ち時間各20分、切れ後一手30秒）

参考図1

参考図2

（本日の指了図△6七銀まで）

一 二 三 四 五 六 七 八 九

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
香	桂				金	角	桂	香	一
	飛				金	王	銀		二
歩			歩		歩	銀	歩	歩	三
	歩		歩		歩	金	歩		四
	歩		角	歩	銀	歩	桂	歩	五
	飛			歩			銀		六
	桂			歩			玉		七
香								香	八

△片山 歩
▲大槻 銀

団体1回戦、片山さんは初の全国大会。世界の広さを体感してほしいと願った。

さて本譜。本局の命運はひとえに8四銀のさばきにかかっている。

本局最初のポイントは後手△7五歩に対する先手の応対だ。棒銀に空を切らせるなら▲5九角、迎え撃つなら▲7八飛としたい。

本譜は▲3七桂。以下△7六歩から棒銀がさばけ、後手不満なし。以下、先手は▲7六歩と角を追い▲6五歩。

さあ、これからの局面で△6七銀が飛んできた。

（観戦記　川田公一）

棒銀がさばければ

本大会、女子の対局の仕組みはユニークだ。まず団体戦が実施され、敗者は個人戦にも参加可能となる。

▽第2譜（1〜17）

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
香	桂			玉	金	銀	桂	香	一
	飛			金			角		二
歩		歩	歩	歩	歩		歩	歩	三
	銀					歩			四
	歩								五
		歩	歩						六
歩	歩	角		歩	歩	歩	歩	歩	七
	桂		飛		金	玉			八
香			金			銀	桂	香	九

△片山 歩
▲大槻　なし

▲9四歩　△同　歩
▲4二玉　△1四歩
▲3二玉　△4二銀
▲3八銀　△3三銀
▲5八金左　△3一角
▲4六歩　△8八飛
▲5四歩　△同　歩
▲4七金　△7四歩
▲3六歩　△7五歩
▲7六歩　△3七桂
▲同　銀　△7五銀
▲同　銀　△同　角
▲3一角　△同　銀
▲7六歩　△6七銀
▲6五歩